

令和3年度第13回役員会議事要録

日 時 : 令和4年2月24日(木) 17:35 ~ 17:39

場 所 : Web会議(事務局棟1階大会議室 ほか)

出席者 : 小川 久雄、富澤 一仁、大谷 順、宇佐川 毅、八幡 英幸、有松 正洋、

欠席者 : 宮尾 千加子

陪 席 : 園田 隆則、立石 和裕、馬場 秀夫、甲斐 広文、市川 聡夫、小畑 弘己、
前田 ひとみ

議 題

1. 発生医学研究所附属高深度オミクス研究センターの設置について

議長から、発生医学研究所附属高深度オミクス研究センターの設置について、本日開催の教育研究評議会です承されたことを受け、資料1に基づき審議願いたい旨提案があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

2. 国立大学法人熊本大学懲戒処分の方針の一部改正について

議長から、児童生徒等に対する非違行為関係に係る標準的な処分量定を明文化する国立大学法人熊本大学懲戒処分の方針の一部改正について、資料2に基づき審議願いたい旨提案があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

3. 第3期国立大学法人熊本大学ダイバーシティ推進基本計画について

議長から、第3期国立大学法人熊本大学ダイバーシティ推進基本計画の策定について、資料3に基づき審議願いたい旨提案があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

4. くまもと水循環・減災研究教育センター教員の業績評価基準の修正について

議長から、くまもと水循環・減災研究教育センター教員の業績評価基準の修正について審議願いたい旨提案があった

次いで事務部から、資料4に基づき、修正内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

5. 理化学研究所との連携・協力に関する基本協定の締結について

議長から、科学技術の発展及びSDGsの達成等世界の課題解決に寄与することを目的として、理化学研究所との連携・協力に関する基本協定を締結することについて審議願いたい旨提案があった後、資料5に基づき、協定の概要等について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

6. 株式会社テレビ熊本との包括的連携に関する協定の締結について

議長から、地域社会の持続的な発展及び人材の育成に寄与することを目的として、株式会社テレビ熊本と包括的連携に関する協定を締結することについて審議願いたい旨提案があった後、資料6

に基づき、協定の概要等について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

報告連絡

1. 寄附講座の設置及び更新について

議長から、資料7に基づき、次のとおり寄附講座を設置及び更新することとなった旨報告があった。

- 病院「感染症対応実践学寄附講座」の設置
 - ・ 設置期間：令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）
 - ・ 寄附者：熊本県
- 大学院生命科学研究部「画像診断解析学寄附講座」の更新
 - ・ 更新期間：令和4年4月1日～令和7年3月31日（3年間）
- 大学院生命科学研究部「糖尿病・代謝病態解析学寄附講座」の更新
 - ・ 更新期間：令和4年4月1日～令和6年3月31日（2年間）
- 病院「地域医療・総合診療実践学寄附講座」の更新
 - ・ 更新期間：令和4年4月1日～令和7年3月31日（3年間）
- 病院「地域医療連携ネットワーク実践学寄附講座」の更新
 - ・ 更新期間：令和4年4月1日～令和7年3月31日（3年間）

1. 共同研究講座の更新について

議長から、資料8に基づき、次のとおり共同研究講座を更新することとなった旨報告があった。

- 大学院生命科学研究部「画像動態応用医学共同研究講座」の更新
 - ・ 更新期間：令和4年4月1日～令和6年3月31日（2年間）

以上

- 次回開催：令和4年3月24日（木）部局長等連絡調整会議終了後

<配布資料>

- 資料 1 熊本大学発生医学研究所附属高深度オミクス研究センターの設置計画の概要
- 資料 2 国立大学法人熊本大学懲戒処分の指針の一部改正(案)新旧対照表 ほか
- 資料 3 第3期国立大学法人熊本大学ダイバーシティ推進基本計画(案)
- 資料 4 くまもと水循環・減災研究教育センター教員の業績評価基準【第1版】ほか
- 資料 5 理化学研究所との連携・協力に関する基本協定の概要 ほか
- 資料 6 株式会社テレビ熊本との包括連携に関する協定について ほか
- 資料 7 寄附講座の設置及び更新について ほか
- 資料 8 共同研究講座の更新について ほか